

とことん住みたい 世界とつながる 魅力創造都市

とこなめ議会だより

2025
11.1
No.185

— TOPICS —

＼特集／

01 とこなめ子ども議会2025

＼市政を問う／

02 一般質問の答弁

＼どう使われた？／

03 令和6年度決算

＼議会で決まったこと／

04 審議結果・お知らせ

とこなめ
子ども議会
2025

Aグループ



常滑市内の景観の魅力を伝える方法は

- ◆市内の歩道をタイルで統一できないか？
- ◆市内の海岸を清掃する回数を増やすことはできないか？

8月26日(火)議場で「子ども議会 鬼崎中学校3年生の参加希望者17 模擬議会を開き、自分たちが住む

快適な学校生活を送るために環境整備を

- ◆普通教室や体育館にエアコンが設置されたが、まだ設置されていない特別教室への設置予定は？
- ◆タブレットの使用時間を延長できないか？
- ◆教科書を持ち帰るのが大変。教科書のデジタル化はできないか？
- ◆校舎内のトイレにトイレ用擬音装置をつけられないか？

中学校で快適に過ごせるように 体操服着用のルールを

- ◆生徒や保護者からの要望は？
- ◆他市町の状況は？
- ◆教育委員会で体操服着用のルールは決められないか？



Cグループ





Bグループ



2025」を開催しました。
名(当日は16名)が議員となり
まちの疑問を議員に質問しました。



常滑市が発展するために、
にぎわうための施設と交通を

- ◆イオンモール付近の空き地は人が集まりやすい場所なので、スポーツ施設を整備しては？
- ◆施設ができた場合、行きやすくするために、グリーン
のバス停の新設・増設をしたり、鉄道が停まりやすく
して交通を便利にする考えはあるか？

快適な学校生活の環境整備と
下校時の交通安全対策について

- ◆公衆電話が校内からなくなり、親への連絡は先生に
お願いしないといけない。復活できないか？
- ◆学校に持って行く水筒では水分が限られる。熱中症
対策として自動販売機を設置してほしいがどうか？
- ◆通学路に明かりが少なく夜は暗くて危険な道路が多
い。防犯のためにも街頭の設置をしてほしいがどう
か？

QRコードから子ども議会の動画を
ご覧いただけます。



Dグループ



Q 育休退園制度の見直しについての考えは
A 令和8年4月から見直しをする



加藤代史子

介護予防の視点から、
 高齢者への補聴器購入
 制度の導入は必要では



西本 真樹

育休退園制度の見直しについて

Q 退園となったケースは過去5年間で何件か。
A 令和2年15件、令和3年15件、令和4年16件、令和5年17件、令和6年23件。

孫休暇（育児休暇）について

Q 孫休暇（育児休暇）の導入の考えはどうか。
A 導入に向け検討し導入した場合は、1年間で5日以内となる。

女性のデジタル人材育成について

Q 希望する女性がデジタルスキルを習得し、就労できる体制をサポートする事業の考えは。
A 男女共同参画推進指針の観点からも重要であるとする。国や県の動きを注視し、先進自治体を調査・研究していく。

小学生児童の下校時の熱中症対策について

Q 下校時の水分補給の現状はどうか。
A 学校で対応が違うが常滑東小はPTAの会費でお茶を購入し給水、西北小はお茶を沸かして給水。常滑西小は水道水の直接給水方式の工事をし、水道水を飲んでいる。
Q 交通指導員への空調服支給の考えはどうか。
A 11名の指導員に来年度貸与で検討する。
Q 熱中症予防声掛けプロジェクトへの参加は。
A 地域からの声掛けを推進していく。



常滑西小学校
水飲み場

東浦町難聴者補聴器購入費助成事業
 補聴器を必要としている方へ

令和7年4月1日スタート

←医療機器認証取得済みの補聴器が助成対象

申請窓口 ▶ 東浦町役場 ふくし課（東浦町役場本庁舎 1階）

対象者	補助額
<ul style="list-style-type: none"> 18歳以上、東浦町在住 両耳の聴力レベル30デシベル以上で身体障害者手帳の交付の対象とならない方 次の町内の医療機関において補聴器が必要と判断された方 ・みやこクリニック ・おがわ耳鼻咽喉科クリニック	<ul style="list-style-type: none"> 補聴器購入費の2分の1 補助金の上限額2万円 注）助成金の交付は、助成対象者につき1回限り

【問い合わせ先】
 東浦町 健康福祉部 ふくし課
 ■所在地：東浦町緒川政所20番地
 ■電話：0562-83-3111（内線129）

詳しくはこちらから！

東浦町難聴者補聴器購入費助成事業

保育を取りまく環境について

Q 育休退園の廃止をすべきではないか。
A 保育体制を整備する必要があり、2026年4月から始められるよう進めていく。
Q 2026年度から始まる「こども誰でも通園制度」の状況はどうか。
A 対象者は保育所等に通っていない6か月から満3歳未満の子どもで、月一定時間の利用ができ、就労要件を問わず利用可能である。来年度開始のために準備を進めている。
Q 保育士の配置基準、処遇改善、負担軽減策は怎么样了。
A 保育士の配置基準は、公立・私立園ともに基準を満たしている。処遇については、人事院勧告によりこの4年間で月額約4万円アップ、初任給の引き上げ、出産や育児の特別休暇の充実をしている。負担軽減策としては、ICTの活用、事務作業等の負担軽減のための人員増加、クラス担任を持たないフリー保育士の配置を進めている。





衛生陶器の生産地である本市を「トイレのまち」として尖らせてはどうか!?



大川 秀徳

トイレを尖らせて「トイレのまち」として、新たなシティプロモーションを!

①本市は伊奈製陶株式会社（後のINAX、現LIXIL）の創業地であり、トイレなどの衛生陶器は、太平洋戦争直後の1945年から製造を始め、2025年に80周年を迎える。

②INAXライブミュージアムに、日本のトイレ文化を発信する新たな展示館「トイレの文化館」が2025年4月にオープンした。



③市内に衛生陶器を生産する会社が3社ある。



④トイレにゆかりのある町だからこそ、生まれたユニークな和菓子「トイレの最中」がある。



熱中症弱者である子供たちが登下校時に暑さから一時的に避難できる場所の検討を



岩崎 忍

児童、生徒への熱中症対策について

Q 在校時の熱中症対策は進んできているが、次の熱中症対策として何を考えているか。

A 児童、生徒への指導の徹底、保護者への情報提供や注意喚起を図りながら、効果的な対策を検討していく。また、水道直結方式の蛇口設置に向けた調査を進めている。



下校時の熱中症対策として小学校に設置された冷凍庫

Q 登下校時における暑さから一時避難できる場所を検討してはどうか。

A 先進自治体の効果を注視していく。

Q 熱中症・災害対策として、中学校に自動販売機を設置してはどうか。

A 生徒たちが話し合い、学校主体で運営等を決めて教育委員会に上げてきてほしい。

買物支援について

Q 本市が行っている買物支援は何があるか。

A 市が直接実施している支援はない。介護保険事業として訪問介護サービス、常滑市社会福祉協議会が中心となって実施している地域ボランティアによる支援、NPO法人による支援活動等がある。

Q 公民連携で買物支援に取り組んではどうか。

A 地域包括ケアの深化・推進に努めていく。



一般質問

デジタル化の効果を生かすため、技術の向上だけでなく、活用しようとする意識の醸成を



中村 崇春

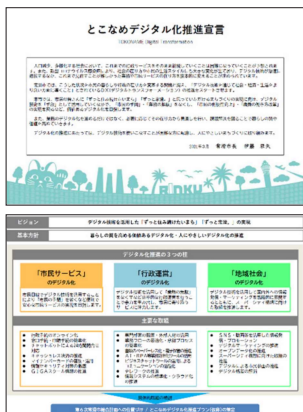
本市のデジタル化の推進状況について

Q 本市のデジタル化推進の個別政策の現状と課題を問う。

A 「市民に優しいスマートなサービスの提供」では、「各種申請や届出などの行政手続のオンライン化」「防災アプリの導入」等の取組。課題は、利用率の低迷。「スマートな行政運営の実現」では、「デジタル人材の確保・育成」として、各所属に情報化リーダーを置く取組。課題は、全庁的な職員の育成ができていないこと。「活力あるスマートな地域づくりに向けた環境の整備」では、「LINEやXなどによるタイムリーで効果的な情報発信」等の「デジタル格差の解消」の取組。課題は、今後の社会のデジタル化推進で格差は拡大するので、格差解消の継続した取組である。

Q 第2期プランでは、方向性・基本方針をどのように見直し、何を重視するかを問う。

A 基本的には第1期プランを踏襲するが、市民や職員の意見・アンケート結果等を踏まえて、方向性や基本方針を定める。重視する点は、利便性向上等による市民の実感。業務効率化等の推進で職員の効果の実感。国や県の動向の整合性を保ち、本市の状況に応じた計画とすること。



とこなめデジタル化推進宣言 (令和3年3月)

市民の命を守る気象異常時の樋門河川整備方針について



伊藤 史郎

市民の命を守る気象異常時の樋門河川整備方針について

Q 近年は大雨、熱波、寒波など想像を超えた事案も発生している。常滑市においてもいつ気象による災害に見舞われるかわからない。特に伊勢湾に面した地域では、線状降水帯による大雨や台風時には河川の氾濫など心配も尽きないが樋門の整備状況はどうか。

A 市内には合計69基の水門樋門がある。現在、唐崎川樋門の整備、鬼崎2号樋門の整備を進めている。

Q 矢田川樋門は故障している。このままでは大野地区始め近隣の市民の命を守れない。今後を踏まえ、ポンプ場施設を併設した新樋門を構築すべきであるが市の考えはどうか。

A 矢田川樋門の昇降箇所は3か所あり、現在1基がワイヤーロープの経年劣化により故障している。閉門は可能であるが、早期に改修更新するように県に要望している。

Q 県に強く要望してほしい。

A 劣化も酷く良い状態とは言えない。市と地域の皆さんと要望する機会を作り、一丸となって県に訴えていきたい。



さびのある矢田川樋門

各区・団体からの資源回収ステーションでの刈草の受入方法を変更してはどうか



齋田 資



資源回収ステーションにおける刈草の受入れについて

- Q** 各区や団体から多量の刈草搬入の場合にはどのように対応しているか。
- A** まず市が連絡を受け、刈草の量を聞き取りした後、市から資源回収ステーションに事前連絡し、受入態勢を整えて受入れしている。可能な限り一般家庭からの搬入車両がない受付時間外での搬入をお願いしている。
- Q** 一般家庭からの搬入が1日軽トラック1台分までであり、団体が事前の連絡を失念していた場合は2回目の受入れを断られるが、今までに刈草受入れの苦情はないか。
- A** 資源回収ステーション担当者より、頻度・量が多いため事業者ではないかと声をかけられた、という苦情が年に数件ある。
- Q** 事前に申請すれば最長1か月の「利用承認書」の発行や搬入車両のナンバーの届出により、スムーズな受入れができるかどうか。
- A** 「利用承認書」の発行は期間の厳守や目的外使用しない旨の誓約が必要となるので、団体の方や受入れる側がスムーズに活動するため、どのような方法があるか検討していく。



コミュニティ団体の草刈作業

小中学校の特別教室や、武道場・サザンアリーナにも早急にエアコン設置を



宇佐美美穂



小中学校の特別教室、柔剣道場へのエアコン設置について

- Q** 小中学校の特別教室（美術室、理科室等）へのエアコン設置の状況は。
- A** 校長会からの要望をもとに優先順位をつけて設置を進めている。
- Q** 本市は剣道などの武道も盛んだと聞く。市内4中学校に併設の武道場や、サザンアリーナも早急にエアコン設置が必要ではないか。
- A** 武道場・サザンアリーナは多くの市民が利用している。武道は道着や防具等を付けるため熱中症のリスクが高いと認識している。エアコンをつける方向で検討していく。

ユニバーサルデザインに配慮した公共トイレの充実を求む

- Q** 公共施設のトイレについて、ユニバーサルシート（幼児から高齢者まで利用できる多目的ベッド）の設置が必要と考えるかどうか。
- A** 現時点では全施設への整備は困難。新たな施設整備や改修を行う際には可能な範囲で多様な利用者の視点に配慮しながら慎重に対応を検討する。

既存施設についても柔軟な対応を要望。



ユニバーサルシートの設置があるトイレの例





一般質問

障害者手帳や障害年金、特定医療費受給までに要する期間が長い。その間の支えが必要では



成田 勝之

名古屋鉄道(株)に対して、大野町駅にエレベーター設置・東側改札口整備の要望を



相羽 助宣

障害者・難病患者支援手続きの課題と対策について

- Q** 障害者手帳の申請から交付までの流れと処理に要する期間は。
- A** 市は窓口業務、交付は県。概ね1~2か月。
- Q** 障害年金、特定医療費助成、自立支援医療費の申請から交付までの流れと期間は。
- A** 障害年金は年金機構が受付審査交付を行う。概ね3~5か月。指定難病の特定医療費助成は愛知県知多保健所管轄で3~4か月程度。精神の自立支援医療費は申請受付は市の福祉課だが、所管機関は愛知県。約2か月。
- Q** 期間の短縮を図る方法はないか。また、県や国への要望は。
- A** 関係機関との連携を強化し迅速な交付に努める。国や県に時間短縮の要望を行う。
- Q** 障害年金の受給までに経済的、精神的な不安を抱える人への対応は。
- A** 生活困窮者自立支援制度による相談支援や緊急的な生活資金貸付など既存の制度を柔軟に組合せ、生活を支えられるように対応する。精神保健福祉士や相談支援専門員がかかわることで安心してもらう。



障害年金ガイド

名鉄大野町駅の整備について

- Q** 名鉄に、エレベーター設置を要望したことはあるか。
- A** これまでに市として要望したことはない。なお、国により示されたバリアフリー化の基準は、1日平均利用者3,000人以上であるが大野町駅は約2,200人で基準に達していない。
- Q** 市は、名鉄に東側改札口整備を要望したことはあるか。
- A** 用地の確保や、取付道路の整備など、多く費用がかかると見込まれ、課題が大きいため要望したことはない。

常滑高校跡地に県が整備を行う全国初となる、共同収蔵庫について

- Q** 新図書館を県と協議の上、収蔵庫とコラボして推進できないか。
- A** 県所有地であり、市として何とも言いえない状況である。県は整備計画を12月に公表。
- Q** 近隣にINAXライブミュージアムがあり、市としても県と共にこの一帯の整備について、検討していくべきと考えるがどうか。
- A** 検討していくことを考えている。



旧常滑高校

グルーンをやめる前に、
運行のしかたを見直して
利用者を増やしなが
ら続ける方法を考えて



井上 恭子



コミュニティバスグルーンの存続を求む

Q 自らの温暖化対策計画に掲げたEVバス「グルーン」の廃止を、市の環境目標と矛盾なく説明できるか。

A EVバスは運行そのものに伴うCO₂の排出はなく、大野線・北部線の見直しについては、計画には沿っているものと考えている。

子どもたちの『食の主権』確立を目指して

Q 食料の輸入依存や食品ロス、添加物など食を取り巻く課題が深刻化している。食を自分たちで選択し、地域で守り育てるといふ考え方「食の主権」を学校給食にどのように反映させていくか。



A 地元の食材や有機食品を使いながら、食育を進めるために、栄養の先生を中心に学校全体で協力し、給食センターとも連携して取り組んでいく。

脱プラスチックの鍵はヘチマにあり！

Q ヘチマたわしを使えば、マイクロプラスチックが排水に流れなくなり海はきれいになる。夏はヘチマの葉によるグリーンカーテンで冷房エネルギーの削減に貢献できる。このような活動をする団体があれば協力をしてもらえるか。

A 活動の内容を確認したうえでその時々状況に応じて検討をしていく。



酷暑の冷房エネルギーその削減にヘチマ

自然環境を守る条例や
多くの観光客の訪れで
発生する地域問題を、
事前に規制すべき



盛田 克己



市内の環境と景観について

Q 田畑や林地の木や竹林を伐採して太陽光発電設置や残土など埋める行為にて自然景観が損なわれたり土砂の流出危険がある。条例にて規制すべきではないか。

A 条例を制定するつもりは無い。各種許認可規則にて対応する。



緑地の開発により失われる自然景観

オーバーツーリズム（観光公害）について

Q 宿泊税の導入とともに観光客誘致に取り組んでいるが、多くの観光客による迷惑行為が問題となっている地区がある。事前に対応を求めるが。

A 本市はオーバーツーリズム状態ではない。地域住民の生活習慣やマナーを観光客に浸透させるため案内板やパンフレット、ホームページなどで情報発信して観光客への啓発を図っていく。



令和6年度決算

令和6年度決算

一般会計

332億円はどのように使われた?

中学の部活動を地域クラブへ移行する検証

390万円



新しい学校給食調理場の運営委託

1億9,847万円



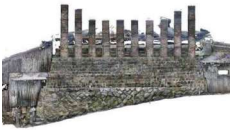
中学生以下の子3人以上養育時、保育料・給食費を無償化

439万円



登り窯の修繕方法の検討

606万円



公園の遊具・フェンスの改修

4,888万円



1月6日から開始された宿泊税の活用

1,645万円



諸支出金 3億8,480万円 1.2%
議会費 2億1,012万円 0.6%

ボートレース事業収入からの繰り入れを長期活用するための基金積立

42億260万円



アイチスカイエキスポ(愛知県国際展示場)で実施したイベントへ小中学生の参加

38万円

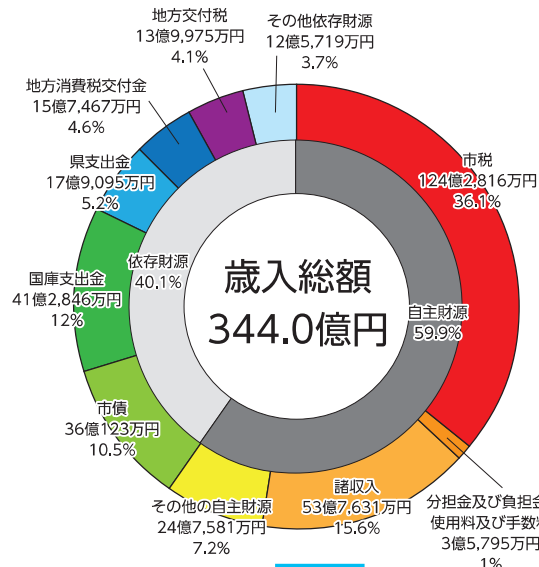
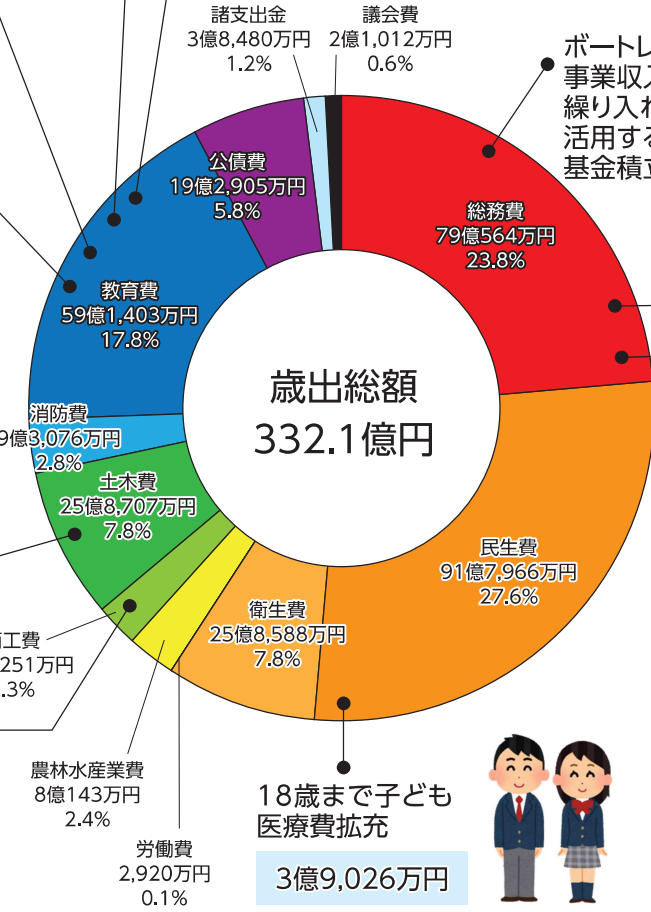


能登半島地震の被災地へ職員派遣

517万円



歳出総額 332.1億円



QRコードから決算特別委員会の審査報告書をご覧いただけます。



会計別	収入	支出
一般会計	343億9,830万円	332億1,014万円
特別会計	115億194万円	112億8,835万円
国民健康保険事業	50億5,846万円	49億5,931万円
後期高齢者医療	10億1,829万円	10億1,494万円
介護保険事業	53億1,395万円	52億625万円
常滑駅周辺土地区画整理事業	1億1,124万円	1億785万円
合計	459億24万円	444億9,849万円

会計名	区分	収入決算額	支出決算額
下水道事業	収益的	26億3,543万円	23億8,235万円
	資本的	16億3,618万円	18億9,598万円
水道事業	収益的	16億3,972万円	13億8,894万円
	資本的	9,733万円	4億4,110万円
モーターボート競走事業	収益的	695億8,812万円	659億7,432万円
	資本的	0円	5億7,813万円
病院事業	収益的	69億7,725万円	76億8,001万円
	資本的	9億3,032万円	12億3,453万円

令和7年 第3回定例会 議案の審議結果

QRコードから本会議の動画をご覧いただけます。

9/2 9/30
定例会初日 定例会最終日



賛否が分かれた議案の審議結果		宇佐美 穂	岩崎 忍	肥田 裕士	西本 真樹	加藤代史子	井上 恭子	成田 勝之	森下 雅仁	齋田 資	大川 秀徳	坂本 直幸	中村 崇春	稲葉 民治	相羽 助宣	伊藤 史郎	加藤 久豊	盛田 克己	伊奈 利信	付託委員会	
議案	71 常滑市水道事業給水条例の一部改正について原案可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	経済建設
認定案	1 令和6年度常滑市一般会計歳入歳出決算認定について認定	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決算特別
	2 令和6年度常滑市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について認定	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決算特別
	3 令和6年度常滑市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について認定	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決算特別
	4 令和6年度常滑市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について認定	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決算特別

※議長は裁決に加わらない ○：賛成 ●：反対

審議結果

お知らせ

議案名	付託委員会	結果
60 令和7年度常滑市一般会計補正予算(第2号)	予算	原案可決
61 令和7年度常滑市下水道事業会計補正予算(第2号)	予算	原案可決
62 常滑市水道料金及び下水道使用料審議会条例の制定について	経済建設	原案可決
63 公職選挙法施行令の一部改正に伴う関係条例の整理について	総務	原案可決
64 常滑市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について	総務	原案可決
65 常滑市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	総務	原案可決
66 常滑市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	総務	原案可決
67 常滑市火入れに関する条例の一部改正について	経済建設	原案可決
68 常滑市下水道条例の一部改正について	経済建設	原案可決
69 常滑市農業集落排水施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	経済建設	原案可決
70 常滑市水道事業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	経済建設	原案可決
72 常滑市モーターボート競走事業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	経済建設	原案可決
73 常滑市防災会議条例の一部改正について	総務	原案可決
74 損害賠償の額を定め和解除することについて	総務	原案可決
5 令和6年度常滑市常滑駅周辺土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	認定
6 令和6年度常滑市下水道事業会計決算の認定及び剰余金の処分について	決算特別	認定・原案可決
7 令和6年度常滑市水道事業会計決算の認定及び剰余金の処分について	決算特別	認定・原案可決
8 令和6年度常滑市モーターボート競走事業会計決算の認定及び剰余金の処分について	決算特別	認定・原案可決
9 令和6年度常滑市病院事業会計決算認定について	決算特別	認定

議員から「小学校へ冷凍庫の設置を求める要望書」を提出しました。

市議会協議会(7月～9月)

市政に関する重要な問題を全員で調査研究し、市政運営の円滑な推進を図るために開催しています。

7月

- 常滑市水道事業給水条例の一部改正について
- 常滑市水道料金及び下水道使用料審議会条例の制定について
- ポートレースとこなめ経営計画(令和7～11年度)

8月

- 小学校への冷凍庫設置について
- 常滑市の「健全化判断比率」及び「資金不足比率」について
- 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業の概要(8月25日現在)
- マイナ救急の実証事業への参加について
- 卵アレルギー除去食の提供開始について

9月

- 中部国際空港セントレアと共に未来へはばたくまち条例(案)の概要について
- 住宅用火災警報器の取付け支援開始について

令和7年第4回定例会(予定)

年間予定表は、こちらのQRコードからご覧いただけます。

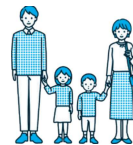


日	月	火	水	木	金	土
11/30	12/1	2	3	4	5 本会議初日 議案上程・説明	6
7	8	9	10 本会議 一般質問	11 本会議 一般質問	12 本会議 一般質問予備日・議案質疑・委員会付託 予算委員会	13
14	15 経済建設委員会	16 文教厚生委員会	17 総務委員会	18	19 本会議最終日 委員長報告・質疑・討論・採決	20

傍聴方法

次の場所で当日受付してください。(委員会は開会5分前までに受付してください)

- 本会議 市役所3階 議場前
- 委員会 市役所3階 議会事務局



傍聴してみませんか?

- CCNC放送予定
- 12月10日(水)、11日(木)、12日(金)※ 9:30～生放送、19:00～録画放送【112ch】
 - 12月14日(日) 9:00～録画放送【112ch】
 - ※12月12日は、一般質問予備日に一般質問を行った場合に放送します。

とこなめ議会だより No. 185

発行日/令和7年11月1日(土) 発行・編集/常滑市議会 広報広聴委員会
〒479-8610 愛知県常滑市飛香台3丁目3番地の5 電話番号/0569-47-6128(議会事務局直通)